

事業概略書

事業名	災害時における自閉症をはじめとする発達障害のある方の行動把握と効果的な情報提供のあり方等に関する調査について
事業目的	自閉症をはじめとする発達障害（以下、「自閉症」と略す）の人々の災害時における行動上の変化や不適應への対応、避難所や仮設住宅での過ごし方などについての調査はほとんどない。本事業では、自閉症の人々がどのような生活上の困難さを経験し、どのような支援や対応が必要であったのかを明らかにし、調査の結果をもとに、「東日本大震災を受けて 自閉症の人たちのための防災・支援ハンドブック」を刊行し、ホームページ上に公開する。近い将来に想定されている東海・南海・東南海大地震発生時に役立つ資料を提供することを目的とした。
事業概要	<p>1) 被災地の現況調査およびケース検討：岩手県・宮城県・福島県・茨城県の県庁・市町村役場・支援施設など 20 ヲ所を訪問して現況調査を行い、問題の多い3例についてのケース検討を行った。</p> <p>2) 行動の変化と支援に関するアンケート調査：行動特性、身体症状、心理・行動面の問題に関する 44 項目のアンケート調査票を作成し、被災県の自閉症協会会員 975 人を対象に、郵送によるアンケート調査を行った（回収率：53.5%）。</p> <p>3) 「防災・支援ハンドブック」の刊行：上記の研究成果を踏まえて、「支援する方へ」と「自閉症のあなたと家族の方へ」の2種類を作成した。</p>
事業実施結果及び効果	<p>1) 被災地の現況調査、ケース検討、アンケート調査の結果から、今、行政が対応をせまられている問題点を明らかにし、「災害時の対応・支援マニュアル」の作成が急務であることを提言した。「災害」は日常的な社会システムが機能しなくなる状況であり、日頃からの防災対策が必要不可欠である。</p> <p>2) 「自閉症の人たちのための防災・支援ハンドブック」を配布し、ホームページ上の公開は、近い将来に想定されている「東海・南海・東南海大地震」発生時に有用となる。放射能汚染に対する防災・支援に関する資料は乏しく、今後の重要な検討課題となった。</p>
事業主体	<p>〒104-0044 東京都中央区明石町 6-22 築地 622 社団法人 日本自閉症協会 TEL: 03-3545-3380 FAX: 03-3545-3381 E-MAIL: asj@autism.or.jp</p>